

アグアスカリエンテス日本人学校

オンライン学習の様子

4月より本校で積み重ねてきたオンライン実践の一部をご紹介します。Zoomを活用したインタラクティブな授業づくりの参考にいただければ幸いです。

理科のオンライン実験



中学部の理科の実験の様子です。理科の学習では、オンライン授業だとしても映像教材のみに頼ることなく、ライブの実験を見せることで子どもたちの興味・関心を持たせるようにしています。小学部3年生～中学部の授業でライブ実験授業を実施しています。

スポットライトビデオの活用



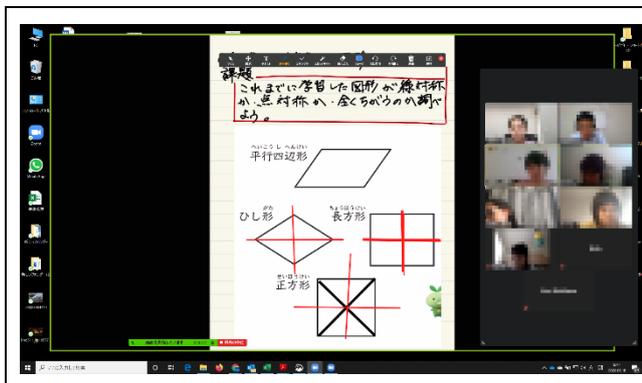
子どもたちに注目させたいところはスポットライトビデオ機能を使用します。教師に注目させることも多いのですが、児童生徒にスポットライトビデオを設定することで、児童生徒の発表の注目度がより高まります。

ブレイクアウトセッションの活用



ブレイクアウトセッションの活用により、普段教室で行われているグループ討議と同様の活動ができます。グループに分かれて話し合い、ホワイトボード機能（後述）を使って児童生徒自身が記録をします。全体のセッションに戻ってホワイトボードを児童生徒自身が共有し、話し合った結果を交流しあう、教室では当たり前前の授業も再現できます。

コメント機能の活用



コメント（注釈）機能を使って共同作業が行えます。6年生の算数「対称な図形」では、教師が提示した図形に対して、児童が対称の軸をコメント機能の図形描画を使って書き込みました。児童生徒側からの表現を反映したインタラクティブな授業が実施できます。

タブレット端末のカメラ機能の活用



タブレット端末を使用している児童生徒はカメラを使って撮影したものを即座に共有することができます。教室では実物投影機とプロジェクターを使用しなければできなかったことが、1人1台のデバイスさえあれば可能です。教室内の授業でも応用することができそうです。